

平成 25 年 10 月 7 日

平成 25 年度後期 理学部若手教員教育賞  
募集要項

1. 趣旨

優れた学部教育を実施している若手教員を表彰し、理学部における教育の水準向上に役立てる。講義科目を対象とする。学士論文研究の指導は対象としない。

2. 対象

年度当初に 45 歳以下で理学部の教育を担当している理学部兼任教員。本学専任教員に限る。原則として毎学期 1 名。今回は平成 25 年度後期開講科目を対象とする。全学教育理工系基礎科目も対象とする。

3. 申請

申請を主とするが推薦も受け付ける。推薦する者は理学部教授会の構成員である本学専任教員に限る。

4. 選考

理学部長、理学系評議員、理学部教育委員長の 4 名で書類選考をして数名に絞ったあと、本人のヒアリングや授業（あるいはその他の教育活動）の参観等の評価を総合して決める。

5. 表彰

学期末に行う理学部教授会の席で表彰状を授与するとともに、申請に基づき 50 万円を超えない範囲で理学系長裁量経費から経費を配分する。

6. 応募・推薦手続き

平成 25 年 10 月 31 日（木）までに理学系事務グループに別紙申請書を提出する。必要に応じて参考書類等を添付してもよい。

# 申請書（応募用）

平成 年 月 日

応募者 [所属・職名] \_\_\_\_\_

[氏 名] \_\_\_\_\_

平成25年度後期「理学部若手教員教育賞」に下記のとおり申請します。

対象となる教育活動の名称 「 _____ 」
対象講義科目名 「 _____ 」
1. 教育方法・技術の特徴
2. 教育効果等
3. その他（特記事項）

※記入しきれない場合は適宜別紙にご記入下さい。必要に応じて参考資料を添付しても結構です。

# 申請書（推薦用）

平成 年 月 日

被推薦者 [所属・職名] \_\_\_\_\_

[氏 名] \_\_\_\_\_

平成25年度後期「理学部若手教員教育賞」に下記のとおり推薦します。

対象となる教育活動の名称 「 _____ 」
対象講義科目名 「 _____ 」
1. 教育方法・技術の特徴
2. 教育効果等
3. その他（特記事項）
推薦者 [所属・職名] _____ [氏 名] _____

※記入しきれない場合は適宜別紙にご記入下さい。必要に応じて参考資料を添付しても結構です。

2012年6月11日  
2013年4月2日改訂

## 理学部若手教員教育賞

理学部長裁定

### 1. 趣旨

優れた学部教育をしている若手教員を表彰し、理学部における教育の水準向上に役立つ。講義科目を対象とする。学士論文研究の指導は対象としない。

### 2. 対象

年度当初に45歳以下で理学部の教育を担当している理学部兼任教員。ただし、本学専任教員に限る。原則として毎学期1名。

### 3. 申請

申請を主とするが推薦も受け付ける。推薦する者は、理学部教授会の構成員である本学専任教員に限る。

### 4. 選考

理学部長、理学系評議員、理学部教育委員長の4名で書類選考をして数名に絞ったあと、本人のヒアリングや授業(あるいはその他の教育活動)の参観等の評価を総合して決める。

### 5. 表彰

学期末に行う理学部教授会の席で表彰状を授与するとともに、申請に基づき50万円を超えない範囲で理学系長裁量経費から経費を配分する。

### 6. 申請(推薦)書式に記載する事柄

所属、職名、氏名(推薦の場合は推薦者名も)、表彰の対象となる教育活動の名称(例えば「〇〇学科の科目〇〇における双方向授業の工夫」、「学生からのフィードバックを取り入れた理工系基礎科目〇〇の講義ノートの作成と公開」)、その内容の説明と優れていると考えられる理由、その他

### 7. 付則

平成24年度から開始する。